

2025 年度  
東邦大学大学院医学研究科医科学専攻  
学生募集要項

【修士課程】

[ 一 般 選 拔 ]

[社会人特別選抜]

[外国人留学生特別選抜]



東邦大学大学院医学研究科

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16

03-3762-4151 (内線2233)

## アドミッション・ポリシー

大学院医学研究科（修士課程）は、建学の精神と教育の理念のもと、「高い倫理観と豊かな人間性をもって、国際感覚をもった医療人として活躍し、社会を牽引して行くことが期待できる人材」を育成するため、建学の精神と教育の理念に共感し、本学で学びたいという熱意と意欲のある、以下のような資質・能力を持つ学生を受け入れます。また、これらの資質を持つ人を適切かつ公正に選抜するために、多面的総合的な視点による選抜方法を組み合わせ、多様な入学者選抜を実施します。

### 1. 基礎学力と論理的思考・表現力

大学院修士課程で学ぶにふさわしい基礎学力をもち、情報を適切に読み解き、論理的に考えて表現する力を有している。

### 2. コミュニケーション力

他者の話を聞き、自らの考えをわかりやすく伝えることができるコミュニケーション力を有している。

### 3. 社会的責任感・倫理観

高度な倫理観を身につけた医療人として、社会に貢献する意欲を有する。

### 4. 科学的探究心・自己研鑽

医科学研究に興味を持ち、生涯にわたって自己研鑽し、医科学の発展に貢献する意欲を有する。

### 5. 国際性・多様性

国際的視野を持つ意欲と多様な価値観を理解・尊重する姿勢を有し、外国語の修得に積極的である。

#### ◇具体的な選抜方法と、資質・能力との関係

医学研究科修士課程では、一般選抜の他、特別選抜等を実施し、多様で特色のある背景を持つ学生の受け入れを目指しています。また、入学試験では、面接、成績証明書、日本語能力または英語能力に関する外部試験成績、志望理由書を組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価します。

	一般選抜	特別選抜等
1. 基礎学力と論理的思考・表現力	◎	◎
2. コミュニケーション力	◎	◎
3. 社会的責任感・倫理観	◎	◎
4. 科学的探究心・自己研鑽	◎	◎
5. 国際性・多様性	◎	◎

◎…特に重点を置いている、○…重点を置いている

#### 具体的な選抜方法と、資質・能力との関係【詳細】

医学研究科修士課程では、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜を実施し、多様で特色のある背景を持つ人材の受け入れを目指しています。また、入学試験では、面接、成績証明書、日本語能力または英語能力に関する外部試験成績、志望理由書を組み合わせて志願者の能力や資質を総合的に評価します。

##### 一般選抜

「基礎学力と論理的思考力・表現力」と「科学的探究心・自己研鑽」は成績証明書、志望理由書、英語試験、面接試験で評価する。「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、および「国際性・多様性」は、面接で評価する。これらにより、各資質・能力をバランス良く有している人材を選抜する。

##### 社会人特別選抜

「基礎学力と論理的思考力・表現力」と「科学的探究心・自己研鑽」は成績証明書、志望理由書、英語試験、面接試験で評価する。「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、および「国際性・多様性」は、面接で評価する。これらにより、各資質・能力をバランス良く有している人材を選抜する。

##### 外国人留学生特別選抜

「基礎学力と論理的思考力・表現力」と「科学的探究心・自己研鑽」は成績証明書、志望理由書、英語試験、面接試験で評価する。「コミュニケーション力」、「社会的責任感・倫理観」、および「国際性・多様性」は、面接で評価する。これらにより、各資質・能力をバランス良く有している人材を選抜する。

## カリキュラム・ポリシー

大学院医学研究科（修士課程）では、建学の精神と教育の理念のもと、「高い倫理観と豊かな人間性をもって、国際感覚をもった医療人として活躍し、社会を牽引して行くことが期待できる人材」を育成します。

医科学に関する最先端手法を駆使して、生命科学、臨床医学、社会医学に関する研究を推進でき、これら分野の研究に携われる能力を養成するために、以下の方針により教育課程を編成します。

### 1. 知識・技能と課題解決力

医科学の基礎となる生命科学、臨床医学、社会医学全般に関する幅広い知識を身につけるための講義科目群を開講します。医学の各専門領域や関連領域で必要とされる種々の最先端の手法を学ぶための科目群を開講します。各種文献調査、実験結果のまとめとゼミ形式での発表・討論を行い、研究課題の発見と解決を行う能力を身につける演習科目群を設置します。基礎研究能力を育成し、研究成果を学位論文としてまとめる能力を身につける実習科目を開講します。

### 2. 共生型リーダーシップ

共通科目、専攻科目（演習・実習）により、他者との信頼関係を築き、協働できる力を涵養します。そのための学修方法として、アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れます。研究課題に関する計画立案、実施、結果の解析、討論を行い、それを基に教育および研究を実践する演習科目を開講します。

### 3. 社会的責任感・倫理観

共通科目により、社会における責任を自覚し、倫理観に基づいて行動できる力を養成します。

### 4. 科学的探究心・自己研鑽

研究活動の基礎となる医科学全般に関する幅広い知識を身につけるために必須となる講義科目群を開講します。

課題に対して探究を進め、自己研鑽へと結びつけられる能力を身につけるための実習・演習科目群を開講します。

### 5. 国際性・多様性

英語学術論文を読解・作成する知識と能力を身につけるための専攻科目を開講します。研究成果を発表して討論し、多様な価値観を理解・尊重する能力を身につけるための専攻科目（演習）を開講します。

## ◇教育課程の考え方

本研究科（修士課程）の教育は、学修成果基盤型教育によって実施します。このため、各講義・演習・実習では明確な到達目標を設定し、これを達成するために体系的な学修ができるようにカリキュラムを編成しています。

また、学修成果を客観的に評価することで教育内容や手法の改善を行っています。

### 【教育内容】

- ・専攻科目（演習）：医科学研究分野の専門的な知識と技能を修得するための基盤となります。
- ・専攻科目（演習・実習）：医科学研究分野の専門的な知識と技能を発展的に応用する演習・実習科目を配置することで、論理的思考に基づき、他者と協働しながら問題解決し、医科学研究を遂行する能力を養成します。
- ・学位論文：大学院修士課程で実践した医科学研究の成果を纏めた学位論文は客観的に評価されます。

### 【学修方法】

アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れ、プレゼンテーションや討議等の機会を多く設定することで、能動的に学びながら他者と協働する姿勢や情報発信する能力、研究成果を論文としてまとめる能力を養成します。

### 【評価方法】

学修成果の評価は、シラバス等に明記して学生に周知し、厳格かつ公正に評価します。すべての開講科目について成績評価を行います。成績評価にあたっては、レポート等の課題、プレゼンテーション、授業態度等、それぞれの学修の到達度を適正に評価するための方法および基準を定めます。特に、知識だけではなく技能や姿勢・態度の修得と醸成を行う演習・実習科目等については、必要に応じてルーブリック等を用い、学修の到達目標や修得すべき資質・能力に合わせた学修成果の評価を行います。学位授与に関しては、大学院で実施した研究内容について、研究内容のプレゼンテーションと討議、ルーブリックも活用した学位論文の客観的評価により、厳格かつ公正に決定します。

## ディプロマ・ポリシー

大学院医学研究科（修士課程）は、建学の精神と教育の理念のもと、「高い倫理観と豊かな人間性をもって、国際感覚をもった医療人として活躍し、社会を牽引して行くことが期待できる人材」を育成することを使命としています。大学院医学研究科で定める所定の教育課程を修め、以下の能力を身につけた学生に修士（医科学）の学位を授与します。

### 1. 知識・技能と課題解決力

医学的専門知識・技能を身につけ、科学的視点から論理的な思考をすることができ、自ら課題を発見し解決して、研究成果を発表することができる。

### 2. 共生型リーダーシップ

普遍的な知識・理解と汎用的技能そして高度な専門的知識を基にした指導力を身につけ、他者との信頼関係を築いて協働することができる。

### 3. 社会的責任感・倫理観

高度な倫理観を身につけた医療人として、教育・研究・医療機関等で期待される役割に応じて教育および研究を実践することができ、研究成果を社会に還元する態度を有する。

### 4. 科学的探究心・自己研鑽

医科学分野の研究課題を深く探究することができ、生涯にわたって自己研鑽できる。

### 5. 国際性・多様性

国際的視野を持ち、多様な価値観を理解・尊重、そして包摂し、医学研究を主体的に展開できる。

[ 一 般 選 拔 ]

[社会人特別選抜]

## 1. 募集人員 医科学専攻 5名（外国人留学生特別選抜を含む前期・後期合計募集人員）

## 2. 系及び専攻科目

系	専攻科目
代謝機能制御系	細胞生理学、生化学、分子生体制御学、薬理学、臨床検査医学
高次機能制御系	人体構造機能学、微細構造機能学、統合生理学、リハビリテーション医学、眼科学
生体応答系	病理学、病院病理学、微生物・感染制御学、分子免疫学、放射線医学
社会環境医療系	法医学、衛生学、予防医療学、公衆衛生学、医療政策経営科学、医療統計学、医学情報学

## 3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者。
- (2) 文部科学大臣が指定した者。
- (3) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者。
- (4) 学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号の規定により専修学校の専門課程を修了した者。
- (5) 外国において 16 年の学校教育の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定の者。
- (6) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者。(※)

(※) (6) により出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査を受けること。

### 《 一般選抜 》

前記の(1)から(6)の各号のいずれかに該当する者。

### 《 社会人特別選抜 》

前記の(1)から(6)の各号のいずれかに該当し、かつ、官公庁、教育機関、病院、企業等に勤務（予定も含む）し、入学後もその身分を有し、勤務先の所属長等に受験および修学の許可を受けた者。

## 4. 出願手続

### 出願期間

前期入試 [2024年8月試験] : 2024年7月1日(月) ~ 2024年7月19日(金) 17時必着

後期入試 [2025年1月試験] : 2024年12月2日(月) ~ 2024年12月20日(金) 17時必着

### 入学検定料

35,000円

以下の口座にお振込みの上、振込控の写し(インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」)を必ず出願書類に同封してください。

なお、振込手数料については志願者負担となります。

銀行口座 三井住友銀行大森支店 普通 0019023

口座名義 学校法人東邦大学

※振込人氏名の前に必ず **M25** をつけてお振込みください。 (例) M25 トウホウ タロウ

### 出願書類

(1) 入学志願書(本学所定用紙)

所定欄に志望する研究分野の教授の署名がされていること。

選抜区分について、上記の教授に必ず確認のうえ記載すること。

(2) 履歴書(本学所定用紙)

(3) 成績証明書ならびに卒業(見込)証明書

出願日以前3か月以内に出身学校(学部)長が発行した所定様式の証明書であること。

※成績証明書に卒業(見込)であることが記載されている場合、卒業(見込)証明書は不要。

(4) 志望理由書 1枚

A4用紙に氏名を記入の上、自由形式で和文の場合は1,000字、英文の場合は250~350words

以内で記載のこと。

(5) 写真 2枚

縦4cm×横3cm、正面向・上半身・無帽で出願日以前3か月以内に撮影したもの。

2枚とも裏面に氏名を記入の上、1枚は入学志願書の所定欄に貼付すること。

(6) 入学検定料振込控の写し

入学検定料振込控の写しの氏名・振込金額・振込日・振込先以外の個人情報をマスキングし、A4の用紙に貼付の上、提出すること。

インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」をA4の用紙に印刷の上、個人情報を上記同様に隠し、提出すること。

(7) 宛名票（本学所定用紙）

該当する宛名票に、必ず受け取りができる住所(自宅や勤務先)と氏名を記載のこと。

(8) 英語能力に関する証明書（該当者のみ）

本人宛に送付された TOEFL iBT/TOEFL iBT Home Edition（\*）または IELTS のスコアの原本（試験日より2年以内のもの）に限る。

\*Test Date Scores を採用し、MyBest scores は採用しない。

提出条件：TOEFL-iBT 72 点以上、IELTS5.5 以上

(9) パスポートの写し（外国人のみ）

国籍、氏名、性別、生年月日、写真、在留資格が掲載されているページの写しを提出すること。

**出願書類等の提出方法**

出願書類は必ず簡易書留郵便またはレターパックでの郵送とし、封筒に「大学院医学研究科出願書類在中」と記載してください。持ち込みでの提出は一切受け付けておりません。ご注意ください。普通郵便で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任を負いません。

提出先：〒143-8540 東京都大田区大森西 5-21-16

東邦大学大森学事部学事課大学院係

※出願書類に記載された個人情報については、入学試験、入学手続、統計調査及び入学後の教務・学生支援業務（学生支援・授業料徴収等）に関する以外に使用することはありません。

**注意事項**

(1) 本研究科は外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づき、経済産業省が作成した「安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版」に則った対応を行います。

別途対応が必要となった場合、手続きの遅延や取り消しがあり得ることに留意してください。

(2) 本専攻に入学を希望する者は、あらかじめ志望する研究分野の指導教授に相談し、入学志願書に指導教授が署名の上、出願してください。

(3) 一旦受理した出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。また、出願手続後の記入事項の変更は認めません。

(4) 受験票は入学志願書に記載のメールアドレス宛に送信いたします。

試験日の1週間前までに受験票が届かない場合は、下記に連絡してください。

東邦大学大森学事部学事課大学院係 Tel.03-3762-4151（内線 2233）



## 5. 選抜方法

入学者の選抜は、TOEFL ITP テスト、面接試験および出願書類による審査を総合して行います。

TOEFL-iBT 72 点以上、IELTS5.5 以上を満たしている場合は TOEFL ITP テストを免除します。該当者は

4. 出願手続 出願書類の(8)を確認の上、証明書類を提出してください。

### 試験日および場所

	試験日	時間	種類	試験場
前期 入試	2024 年 8 月 22 日 (木)	10 時～12 時 20 分	TOEFL ITP テスト	大森キャンパス 医学部内 (後日決定) *受験票にて通知します。
		13 時 30 分～	面接試験	当日案内

	試験日	時間	種類	試験場
後期 入試	2025 年 1 月 22 日 (水)	10 時～12 時 20 分	TOEFL ITP テスト	大森キャンパス 医学部内 (後日決定) *受験票にて通知します。
		13 時 30 分～	面接試験	当日案内

## 6. 試験当日の注意

(1) 志願者は、試験開始10分前までに試験場に集合してください。

試験場への入室は9時30分からとなります。

なお、10時より解答用紙記入方法の説明が始まりますので、遅刻した場合は入室できません。

面接試験のみ受験する場合の入室は12時30分からとなります。

(2) 受験票を必ず持参してください。受験票がない場合、試験を受けられないことがあります。

(3) HB の黒の鉛筆またはシャープペンシル及び消しゴムを持参してください。

(4) 試験場では受験票を机上に置いてください。

(5) 試験中ならびに面接試験待機中は、携帯電話、スマートフォン、その他音の出る電子機器類は必ず電源をお切りください。

(6) 12時20分から13時20分は休憩時間です。昼食は各自でお取りください。

休憩時間中の試験場での飲食も可といたします。

(7) 試験場周辺は駐車ができません。交通は電車・バスをご利用ください。

(8) 本学敷地内は全面禁煙です。

## 7. 合格発表

前期入試 [2024年8月試験] : 2024年9月18日(水) ~ 2024年9月25日(水) 10時まで

後期入試 [2025年1月試験] : 2025年2月19日(水) ~ 2025年2月26日(水) 10時まで

上記の期間、本学医学部ホームページ (<https://www.toho-u.ac.jp/med/>) に合格者の受験番号を掲載すると共に、合格者には合格通知書と入学手続書類を送付します。

## 8. 入学手続

(1) 入学時期 2025年4月1日(火)

(2) 入学手続・手続期限

[入学手続]

合格者は期日までに所定の入学手続を完了してください。

下記の期限までに入学手続を完了しない場合は入学資格を失います。

① 入学金・授業料等の納付

入学金 100,000円

授業料 500,000円(年額)

施設設備費 100,000円(年額)

※委託徴収金として、学生教育研究災害障害保険料(2年間分2,790円)を徴収します。

② 書類の返送

入学手続書類として送付される本学所定の「誓約書・保証書」等を返送してください。

[手続期限]

前期入試 [2024年8月試験] : 2024年9月27日(金) 15時(厳守)

後期入試 [2025年1月試験] : 2025年2月28日(金) 15時(厳守)

※入学手続完了後、やむを得ない事由により入学を辞退する場合、2025年3月31日(月) 15時までに申し出た者に限り、①の納付金のうち入学金を除いた全額を返還します。

前記の所定期限内に申し出がない場合は、いかなる理由があっても返還しません。

[外国人留学生特別選抜]

## 1. 募集人員 医科学専攻 5名（一般選抜、社会人特別選抜を含む募集人員）

## 2. 系及び専攻科目

系	専攻科目
代謝機能制御系	細胞生理学、生化学、分子生体制御学、薬理学、臨床検査医学
高次機能制御系	人体構造機能学、微細構造機能学、統合生理学、リハビリテーション医学、眼科学
生体応答系	病理学、病院病理学、微生物・感染制御学、分子免疫学、放射線医学
社会環境医療系	法医学、衛生学、予防医療学、公衆衛生学、医療政策経営科学、医療統計学、医学情報学

## 3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学を卒業した者。
- (2) 文部科学大臣が指定した者。
- (3) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者。
- (4) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定により専修学校の専門課程を修了した者。
- (5) 外国において16年の学校教育の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定の者。
- (6) 個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。(※)

(※) (6)により出願を希望する場合は、出願前に個別の入学資格審査を受けること。

## 4. 出願手続

### 出願期間

[2025年1月試験]: 2024年12月2日(月)～2024年12月20日(金)17時必着

### 入学検定料

35,000円

以下の口座にお振込みの上、振込控の写し（インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」）を必ず出願書類に同封してください。

なお、振込手数料については志願者負担となります。

銀行口座 三井住友銀行大森支店 普通 0019023

口座名義 学校法人東邦大学

※振込人氏名の前に必ず **M25** をつけてお振込みください。 例) M25 トリコト タロウ

## 出願書類

(1) 入学志願書（本学所定用紙）

所定欄に志望する研究分野の教授の署名がされていること。

(2) 履歴書（本学所定用紙）

(3) 成績証明書ならびに卒業（見込）証明書

出願日以前3か月以内に出身学校（学部）長が発行した所定様式の証明書であること。

※成績証明書に卒業（見込）であることが記載されている場合、卒業（見込）証明書は不要。

(4) 志望理由書 1枚

A4用紙に氏名を記入の上、自由形式で和文の場合は1,000字、英文の場合は250～350words

以内で記載のこと。

(5) 写真 2枚

縦4cm×横3cm、正面向・上半身・無帽で出願日以前3か月以内に撮影したもの。

2枚とも裏面に氏名を記入の上、1枚は入学志願書の所定欄に貼付すること。

(6) 入学検定料振込控の写し

入学検定料振込控の写しの氏名・振込金額・振込日・振込先以外の個人情報をマスキングし、A4の用紙に貼付の上、提出すること。インターネット上での支払いの場合は、支払い終了後の「受付完了画面」をA4の用紙に印刷の上、個人情報を上記同様に隠し、提出すること。

(7) 英語能力に関する証明書（該当者のみ）

本人宛に送付されたTOEFL iBT/TOEFL iBT Home Edition（\*）またはIELTSのスコアの原本（試験日より2年以内のもの）に限る。

\*Test Date Scoresを採用し、MyBest scoresは採用しない。

提出条件：TOEFL-iBT 72点以上、IELTS5.5以上

(8) 日本語能力に関する証明書

本人宛に送付された日本語能力試験（N1）の認定結果および成績に関する証明書の原本（発行後2年以内の合格したもの）に限る。

※多くの授業が日本語で行われるため、高い日本語能力が必要となります。

(9) パスポートの写し

国籍、氏名、性別、生年月日、写真、在留資格が掲載されているページの写しを提出すること。

### 出願書類等の提出方法

出願書類等は必ず簡易書留郵便またはレターパックでの郵送か国際宅配便にてお送りください。  
普通郵便で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任を負いません。

提出先：〒143-8540 東京都大田区大森西 5-21-16

東邦大学大森学事部学事課大学院係

※出願書類に記載された個人情報については、入学試験、入学手続、統計調査及び入学後の教務・学生支援業務（学生支援・授業料徴収等）に関すること以外に使用することはありません。

### 注意事項

- (1) 本研究科は外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づき、経済産業省が作成した「安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版」に則った対応を行います。  
別途対応が必要となった場合、手続きの遅延や取り消しがあり得ることに留意してください。
- (2) 本専攻に入学を希望する者は、あらかじめ志望する研究分野の指導教授に相談し、入学志願書に指導教授が署名の上、出願してください。
- (3) 一旦受理した出願書類および入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。  
また、出願手続後の記入事項の変更は認めません。
- (4) 受験票は入学志願書に記載のメールアドレス宛に送信いたします。  
試験日の1週間前までに受験票が届かない場合は、下記に連絡してください。

東邦大学大森学事部学事課大学院係 Tel.03-3762-4151（内線 2233）

## 5. 選抜方法

入学者の選抜は、TOEFL ITP テスト、面接試験および出願書類による審査を総合して行います。  
英語が母国語の場合、または TOEFL-iBT 72 点以上、IELTS5.5 以上を満たしている場合は TOEFL ITP テストを免除します。該当者は 4. 出願手続 出願書類の(7)を確認の上、証明書類を提出してください。  
また、試験日に日本国内に不在の場合、Web 面接試験が可能です。Web 面接を希望する場合は入学志願書の Web 面接試験希望者欄にチェックしてください。

### 試験日および場所

試験日	時間	種類	試験場
2025年1月22日(水)	10時～12時20分	TOEFL ITP テスト	大森キャンパス 医学部内（後日決定） *受験票にて通知します。
	13時30分～	面接試験	当日案内

## 6. 試験当日の注意

(1) 志願者は、試験開始10分前までに試験場に集合してください。

試験場への入室は9時30分からとなります。

なお、10時より解答用紙記入方法の説明が始まりますので、遅刻した場合は入室できません。

面接試験のみ受験する場合の入室は12時30分からとなります。

(2) 受験票を必ず持参してください。受験票がない場合、試験を受けられないことがあります。

(3) HB の黒の鉛筆またはシャープペンシル及び消しゴムを持参してください。

(4) 試験場では受験票を机上に置いてください。

(5) 試験中ならびに面接試験待機中は、携帯電話、スマートフォン、その他音の出る電子機器類は必ず電源をお切りください。

(6) 12時20分から13時20分は休憩時間です。昼食は各自でお取りください。

休憩時間中の試験場での飲食も可といたします。

(7) 試験場周辺は駐車ができません。交通は電車・バスをご利用ください。

(8) 本学敷地内は全面禁煙です。

## 7. 合格発表

[2025年1月試験]：2025年2月19日(水)～2025年2月26日(水)10時まで

上記の期間、本学医学部ホームページ (<https://www.toho-u.ac.jp/med/>) に合格者の受験番号を掲載すると共に、合格者には合格通知書と入学手続書類を送付します。

## 8. 入学手続

(1) 入学時期 2025年4月1日(火)、もしくは2025年10月1日(水)

(2) 入学手続・手続期限

[入学手続]

合格者は期日までに所定の入学手続を完了してください。

下記の期限までに入学手続を完了しない場合は入学資格を失います。

① 入学金・授業料等の納付

入学金 100,000円

授業料 500,000円(年額)

施設設備費 100,000円(年額)

※委託徴収金として、学生教育研究災害障害保険料（2年間分2,790円）を徴収します。

② 書類の返送

入学手続書類として送付される本学所定の「誓約書・保証書」等を返送してください。

[手続期限]

[2025年1月試験]: 2025年2月28日(金) 15時(厳守)

※入学手続完了後、やむを得ない事由により入学を辞退する場合、2025年3月31日(月) 15時までに申し出た者に限り、①の納付金のうち入学金を除いた全額を返還します。

前記の所定期限内に申し出がない場合は、いかなる理由があっても返還しません。



専攻科目別指導教授及び主な研究内容

※勤務先の代表電話は以下のとおりです。

- ・ 医学部 03-3762-4151
- ・ 大森病院 03-3762-4151
- ・ 大橋病院 03-3468-1251
- ・ 佐倉病院 043-462-8811

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容
代謝機能制御系	細胞生理学	ないとう ちかづに 内藤 篤彦	医学部	1. 非分裂細胞特有の生命機構の解明 2. 細胞の運命（分化・老化・がん化・細胞死）を制御する機構のシステム生物学研究 3. ヒトiPS細胞由来心筋細胞を用いた創薬研究（心不全、心筋症） 4. 概日リズムの分子機構と生理・医学的意義 5. 環境ストレスに同期応答する時計適応システム 6. がん治療に伴う心血管毒性の数理モデリング 7. 抗がん剤耐性獲得過程に関与する分子ネットワークの解明
	生化学	—	—	—
	分子生体制御学	—	—	—
	薬理学	—	—	—
	臨床検査医学	しみず なるみ 清水 直美	佐倉病院	1. がん化学療法と動脈硬化の関連についての研究 2. 骨髄異形成症候群の進展と酸化ストレスの関連についての研究 3. 敗血症マーカー プレセプシンの新たな産生機序の解明 4. 血液癌と可溶性LR11の関連 5. 悪性リンパ腫の予後に関連する因子の研究 6. ビタミンB6欠乏症の病態
高次機能制御系	人体構造機能学	—	—	—
	微細構造機能学	ふなと ひろまさ 船戸 弘正	医学部	1. 睡眠覚醒制御の機能解剖学的研究 2. 睡眠覚醒制御の分子生物学的研究 3. 視索前野の機能解剖学的研究 4. 本能行動制御の神経回路の解明
	統合生理学	あかはね さとみ 赤羽 悟美	医学部	1. 心機能の恒常性を支える制御機構の統合生理学： 心臓－消化器－脂肪組織－腎臓－骨格筋－自律神経を基軸とした臓器間ネットワークを介した制御の分子基盤の解明 2. 代謝調節障害に起因した心疾患の病態生理学： 糖尿病および脂質異常症を背景とした心機能の恒常性維持機構の破綻から疾患発症に至るメカニズムの解明 3. 臓器機能の知覚と制御の分子基盤： 電位依存性カルシウムチャネルを基軸とした臓器機能および感覚の知覚と制御のメカニズムの解明 4. 脂質トランスポートソームを介した脂質代謝制御と破綻の分子機構： 細胞内脂質貯蔵量の制御機構とその破綻から疾患（NASHなど）発症に至るメカニズムの解明 5. 上記1～4に関わる細胞内シグナル動態制御の統合生理学： 分子イメージングおよび計算科学による統合的理解
	リハビリテーション医学	—	—	—
	眼科学	ほり ちか 堀 裕一	大森病院	1. 全身疾患と眼血流との関係に関する研究 2. 眼表面のバリア機能と恒常性に関する研究 3. 未熟児網膜症の病態に関する研究 4. 眼感染症の原因解明および発症予防に関する研究 5. 硝子体手術における新規デバイスに関する研究 6. 涙液動態に関する研究 7. ぶどう膜炎の原因解明に関する研究 8. 緑内障の診断に関する研究
		いしだ まさひろ 石田 政弘	大橋病院	1. 黄斑疾患における網膜形態と視機能の関係に関する研究 2. 歪視のメカニズムの解明 3. 硝子体手術における新しい術式とデバイスに関する研究 4. 緑内障の診断に関する研究 5. 眼底三次元画像解析に関する研究 6. 眼底血流に関する研究
生体応答系	病理学	みかみ てつお 三上 哲夫	医学部	1. 慢性炎症から発生する癌における発癌・進展機構 2. 癌の臨床病理学および分子病理学的解析 3. 癌浸潤転移における間質制御機構
	病院病理学	とちぎ なおみ 栃木 直文	大森病院	1. 肺癌の形態学的網羅的解析 2. 胸部腫瘍の鑑別に関する病理組織学的解析 3. 病理画像を用いた網羅的解析 4. 深在性真菌症の形態学的解析 5. 深在性真菌症の発生頻度に関する検討
		ほんま なおこ 本間 尚子	大森病院	1. 乳癌治療最適化に向けてのバイオマーカー探索 2. 癌におけるエストロゲンの病態生物学的役割についての研究 3. 患者腫瘍組織移植モデル（PDX）を用いた癌の分子生物学的機構の解明 4. 高齢者癌の特性解明 5. 加齢性疾患とエストロゲンの関係性についての研究
	微生物・感染制御学	—	—	—
	分子免疫学	こんどう もとなり 近藤 元就	医学部	1. サイトカインのリンパ球分化における機能解析 2. サイトカインの免疫反応制御調整機構解明 3. T細胞分化と免疫寛容獲得の分子機構 4. シグナル伝達分子のアセチル化の意義

系	専攻科目	指導教授	勤務先	研究内容
生 体 応 答 系	放 射 線 医 学	野 堀 まさあき 正朝	大森病院	(画像診断) 1. 呼吸循環器： dual energy CTを用いた、COPDや間質性肺炎についての換気、血流の評価 肺動脈血栓塞栓症におけるperfusionの検討 冠状動脈CTでの石灰化除去法の検討 冠状動脈カルシウムスコアについての検討 2. 消化器： CTコロノグラフィーを用いた早期大腸癌の検出 dual energy CTを用いた胃癌の二次元、三次元画像診断 3. 整形領域： MR neurographyを用いた、手根管症候群の評価、坐骨神経の評価 4. 中枢神経： 先進的な拡散MRIを用いた変性疾患の評価 定量的MRIを用いた神経組織の評価 精神神経疾患と大脳形態についての検討 5. 核医学と連携したfusion画像の有用性についての検討 (核医学) 1. 核医学画像に加えて、MRI 画像を含めた総合的な画像統計解析について、国内有数の病院、施設と連携し、最新の脳疾患診断手法の開発、改訂を行っている。さらに、研究成果から解析プログラムを作成し、全国の施設に向けた利用方法の啓蒙活動を行っている。 2. 特発性/遺伝性肺動脈性肺高血圧症 (idiopathic/hereditary pulmonary arterial hypertension:I/H-PAH)における肺血流シンチグラフィーの有用性の研究:dynamic and static study<当院小児科との共同研究> 3. 間質性肺炎：ソフトウェア使用による18F-FDG PETの有用性に関する研究<当院呼吸器内科・膠原病科との共同研究>
		てらはら あつろう 寺原 敦朗	大森病院	(放射線腫瘍学) 1. 高精度放射線治療における線量分布の評価や最適化方法に関する研究 2. 治療計画用画像の撮像、利用法に関する研究 3. 放射線治療における情報系の整備に関する研究
		ごみ たつや 五味 達哉	大橋病院	1. 腹部放射線診断に関する臨床研究 2. ヨード造影剤の副作用に関する基礎的・臨床的研究 3. MRIの新シーケンス開発に関する研究 4. ワークステーションを用いた新しい診断方法に関する研究
社 会 環 境 医 療 系	法 医 学	くろさき くにひこ 黒崎 久仁彦	医学部	1. DNA多型に基づく個人識別 2. 古代遺跡出土人骨の集団遺伝学的系統分析 3. 感染法医学 4. 内因性急死に関する法医病理学的研究 5. 薬物相互作用の法医中毒学的研究
	衛 生 学	にしわかき ゆうじ 西脇 祐司	医学部	1. 環境疫学研究 (微小粒子状物質、黄砂、日光曝露など) 2. 栄養疫学研究 3. 社会疫学研究 4. ライフコース疫学研究 (母子保健、小児保健) 5. エイジングに関する疫学研究 (高齢者保健) 6. 臨床疫学、難病研究 7. 産業保健研究 8. 日光曝露定量化システムの開発と応用
	予 防 医 療 学	あさくら けいこ 朝倉 敬子	医学部	1. 予防医療に関する研究 (臨床疫学含む) 2. 栄養素摂取量の記述疫学研究 3. 食習慣改善に関する研究 4. 母子保健/学校保健 5. 地域保健に関する研究
	公 衆 衛 生 学	—	—	—
	医 療 政 策 経 営 科 学	—	—	—
	医 療 統 計 学	むらかみ よしたか 村上 義孝	医学部	1. 循環器疫学研究の統合データに関する研究 2. 健康寿命の理論および実践的検討 3. 感染症サーベイランスにおける統計的側面の検討 4. 臨床研究・試験における統計的実践
医 学 情 報 学	—	—	—	

学籍番号

※

## 2025年度 東邦大学大学院医学研究科修士課程 入学志願書

選抜区分: 該当する区分を○で囲む。		受験する試験(1)・(2)のいずれかを○で囲む。社会人特別選抜は①・②のいずれかも○で囲む。	
1. 一般選抜		(1) 前期入試 [2024年8月試験] (2) 後期入試 [2025年1月試験]	
2. 社会人特別選抜		(1) 前期入試 [2024年8月試験] (2) 後期入試 [2025年1月試験]	
		① 学内勤務 (予定) 者                      ② 学外勤務 (予定) 者	
3. 外国人留学生特別選抜		[2025年1月試験] Web面接試験希望者はチェック: <input type="checkbox"/>	
受験番号	※ M25 -		写 真 4 cm×3 cm (最近3か月以内に撮影)
志望科目	系 学		
指導教授 (署名)	選抜区分を確認のうえ、受験を承諾いたしました		
ふりがな 氏 名		男・女	西暦 年 月 日生 ( 歳) 2025年4月1日現在の年齢
現住所	(〒 )		
	電話	— —	携帯電話 — —
メールアドレス	@		
入学資格	西暦 年 月 該当するものに○を付けること 大学【私立・国立・公立・外国・その他】 学部 学科 (卒業・卒業見込)		
保証人	ふりがな 氏名		続柄 本人との関係
	住所	(〒 )	

※は記入しないでください

2025年度 東邦大学大学院医学研究科博修士課程 入学履歴書

【一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜共通】

受験番号	※ M25 -		
ふりがな 氏名		男・女	西暦 年 月 日生 ( 歳) 2025年4月1日現在の年齢
国籍			
安全保障輸出 管理に係る 事前確認	該当しない場合は記載不要		
	安全保障輸出管理に係る事前確認対象者のみ、審査結果通知書の発行日を記載 西暦 年 月 日		
履 歴 書			
学 歴	西暦	年 月	大学 学部 入学
		年 月	大学 学部 卒業・卒業見込
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
その他の資格			
職 歴	西暦	年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
		年 月	
英 語 資 格	資格名	スコア	取得年月
			西暦 年 月
賞 罰			

※は記入しないでください

# 宛名票（一般選抜・社会人特別選抜）

① 入学試験結果送付用：前期試験受験者宛 9 月送付・後期試験受験者宛 2 月送付

住所	〒           —
氏名	
受験番号	※ M25 -

② 入学許可証送付用：前期試験受験者宛 10 月送付・後期試験受験者宛 3 月送付

住所	〒           —
氏名	
受験番号	※ M25 -

③ 【前期試験受験者のみ記載】入学手続書類送付用：3 月送付（後期試験受験者は②を併用）

住所	〒           —
氏名	
受験番号	※ M25 -

記入上の注意

1. 前期試験受験者は①～③、後期試験受験者は①・②の宛名票に、書類送付希望先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。記載した送付先は必ず控えておいてください。
2. 出願書類提出後、送付先の変更を希望する場合はお知らせください。
3. ※は記入しないでください。